

平成29年3月七管内漁船海難 計3隻

【火災】バッテリー配電盤から出火！

漁船A丸(船長ほか2名乗船)は、イカ釣り操業中、操舵室内に煙が入ってきたため、船内を確認したところ、**バッテリー配電盤から出火**していることに気がきました。

消火器による消火や密閉消火を試みましたが火の手は治まらず、僚船に救助を求め、付近漁港までの曳航中に船体が炎に包まれました。

幸いにも、乗組員は僚船に救助され、ケガもありませんでしたが、漁船A丸は沈没しました。

バッテリーや配電盤の端子はしっかり接続！
緩みがあるとそこから発火します…



日ごろの点検整備をしっかりと行いましょう！！



漁船海難隻数 (速報値)		
衝突	★	1
火災	▲	1
推進器障害	◆	1
合計3隻		

	県別内訳	
	3月	H29累計
山口県	1	2
福岡県	0	3
佐賀県	1	2
長崎県	1	9
大分県	0	2



県別内訳表は、各県に所在する海上保安部署の担当海域にて発生した海難の合計数を示しています。数値は速報値です。

これからのシーズンに向けて！

右の写真は、4月8日に関門海峡で発生した霧による視界制限の状態です。

瀬戸内海にあっては、3月～6月頃にかけて、霧の発生が多くなってきます。

各種メテオ、海の安全情報などにより最新の気象情報を入手し、霧の発生が予想される場合は、出港を見合わせましょう。また、航行中に視界不良となった場合は、**レーダーを活用した** **嚴重な見張り、より安全な速力での航行**を心掛け、海難防止に努めましょう！

これからのシーズンは、一段と**見張り**に気を配り、衝突海難を防ぎましょう！



©JCGF

